

さい えい じ  
西栄寺だより

No.115  
2019 秋号



さとりちゃんに  
会いに来てね♪



# 永代経法要

【大阪本坊】  
11月3日(日) 9:00~12:00  
Tel. 06-6473-9444

【堺支坊】  
11月4日(月・祝) 9:00~11:00  
Tel. 072-257-0443

## INDEX

- P2 永代経法要によせて・住職のごあいさつ
- P3 秋祭り、バザーのご案内
- P4 博智のつぶやき

- P5 海洋散骨のご案内・ちょこっとニュース
- P6 おぼうさんのきもち～木村院代インタビュー
- P7 俳句・久遠泰心堂のお知らせ

# 永代経法要のご案内

お釈迦様は老母を亡くされた国王にこう諭されました。「亡き人にご供養するとは、遠くにいる人に餉（か）れいい、干し米、お弁当（のこと）を送ることだ」。つまり遠くにいる家族に保存食を送るように、手の届かなくなったあの世の人には「安らぎ」というお弁当を送りなさいと仰っておられるのです。

ではその為に私たちがまず成すべきことは自分自身の「安らぎ」ではないでしょうか。無いものを送ることは出来ません。亡き人の為を思うなら、まずは自分の心を安らぎで満たすべきなのです。このたび勤修いたします「永代経法要」とはまさしく残された者たちが心に平穏を頂いていく法要です。

南無阿弥陀仏と代々受け継いでいく中にこそ「安らぎ」があるのではないのでしょうか。永代に渡ってこの「安らぎ」が相続されていきますようにという願いを込めて、任職一同誠心誠意お勤めさせて頂きます。皆様におかれましては是非足をお運び頂きお参り下さいますようお願い申し上げます。



## 〔大阪本坊〕

11月3日(日) 9:00~12:00

Tel. 06-6473-9444

## 〔堺支坊〕

11月4日(月・祝) 9:00~11:00

Tel. 072-257-0443



## 住職のごあいさつ



西栄寺住職 山田 博泰

あんなに暑かった夏もどこへやら・・・今まで「熱中症」とやらを甘く見ていた小生。今年の夏はどうとうその餌食となつてしまった。熱中症を軽んじるあまり、自分の体調不良に気づかず運転した結果の単独事故。自分自身のけがは顔や足を数針縫うものであるが、三十数年、私とともに西栄寺の歴史を駆け抜けてきた愛車三菱ミニカamiが大破。再起不能との事で廃車処分となつてしまった。幼き頃より「ものを大事に！」という親父の格言を守つてはきたが、よもや熱中症なるもので、大事なものを失う羽目になるとは・・・自分の健康にもっともつと気を遣わねばならん年だと実感した次第。

思えば住職としてがむしゃらに若者と共に走ってきたが、ここから先の道のりは加齢とあいまって不安がよぎるものだ。事業計画として本坊横の中ホールの建て替えを現在執り行つており今秋には完成の予定。新しい中ホールはバリアフリー対応で前よりも使い勝手を重視し、また二階部分には多目的ルームがあり、西栄寺の多彩なクラブ活動にも役立つものと考えている。次に、西成支坊を来年春ぐ

**秋祭** **11/3 (日)** **大阪本坊** 9:30~12:00  
※時間は変更になる場合がございます

おいしい☆ たのしい **屋台**

ご家族揃って!

大人気☆ **激安フリマ**

楽しい催したくさんでお待ちしております! ◎ご自由におこしく下さい◎

**LIVE!**

- 山田博泰と西栄寺バンド
- 80年代ポップスライブ【ソウル・セボン】
- JAZZライブ【エアーサウンズ】
- 琴伝流大正琴生演奏【上級師範 中村琴玲妃となにわシスターズ】

※お参り状況によっては、演目が変更になる場合がございます

西栄寺オールスターズも登場! ・西栄寺空手塾「泰心会」の演武 ・日本舞踊(花柳龍幾千 社中) ・チャリーディング (shinies)



# バザー品募集中!

押し入れの中で眠っている品々や、使わないけれど捨てるには惜しいもの、ご提供お願い致します。量が多い場合、車で取りに伺います。



現物を見て、お断りする場合がございます。

×【お引き取り出来ない物】

- 危険物
- 汚れているもの
- 壊れているもの
- 生き物
- 巨大なもの
- 期限切れの食品
- 古着
- 公序良俗や法律に反するものなど

**新品・未使用品、大歓迎** 西栄寺 06-6473-9444

ご提供・引き取りに関するお問合せは

## Message from the head priest

らしいの建て替えを検討中である。現在二階建てであるが、思い切って五階建てに建て替える予定であり、いろいろな方にお話を聞きながら、使い勝手のよい会館にするつもり。当初の予定であった堺支坊建て替えは、西成の建て替えが急を要するため後回しになってしまった。いろいろとお金がかかることが目白押しであるが、住職のポリシーである「檀家に寄付のお願いはしない!」を守り、なんとかやりくりしたいもの。寄付のお願いを当たり前のようにならうお寺が多いが、格好よく言わせてもらえば「浄財とは寺から強要するものではなく、檀家さんから寄進していただくものである」。

大阪本坊も早十二年目を迎えようとしているが、地域の方々と行事を一緒に行う機会が増えてきている。地域密着のお寺としてこの西淀川の地に根付いてきたのではない。西栄寺は常に山門を開いているので、誰もが安心して来れるお寺であり続ける。ご近所の方が境内を散歩したり、幼稚園の先生が園見をつれてお寺の庭で遊び、飼っているメダカを喜びながら見ているその姿、見ていて本当に心が癒される。いま普段は山門を閉じているお寺さんも、大昔は門を開き「困ったらお寺に聞け!」と地域密着で村のみんなと同じ釜の飯を食べていたであろう。いつからか門を閉じ上から目線で語るお寺になったのか。それで仏教離れを嘆いているのだからちゃんちゃらおかしい。

我々僧侶ができるのは、同じ目線で門徒さんと向き合い、耳を傾け、寄り添うことではないだろうか? 増長せず我々も初心を忘れず矜持を正したいものである。

# 博智のつぶやき

11月3日に大阪本坊で勤修されます「永代経法要」の際には、既に恒例となりました「西栄寺秋祭り」が同時開催されます。皆様のご協力のお蔭で毎回大盛況なフリーマーケットや、多彩なゲストをお迎えしての賑やかなステージなどお楽しみが盛り沢山ですが、その中でも絶対に外せないのがズラリと並んだ美味しそうな屋台の数々ではないでしょうか。ご近所の寿し正さんをはじめ調理のプロが腕を振って下さる品々が一品100円で食べられるとあってか、毎年あっという間に長蛇の列が出来上がります。まさに食欲の秋！といった風情で見ているだけでも心が弾みます（お祭りの屋台ってなんであんなに魅力的なのでしょう！）。目移りするほど沢山のご馳走に囲まれて、幸せなひと時は是非お過ごし頂きたく思います。

思わずお腹が空きそうな序文になりましたが、このまま食べ物のお話を続けたいと思います。と言ってもあまり楽しい話題ではありませんが…。皆様は飢饉の経験がございすでしょうか？ かつての戦中戦後の混乱期を生き抜いてこられた方ならば多少なりとも皆様そういう経験をお持ちだろうと思いますが、現代日本において飢餓状態、食べるものが手に入らない、という危機に見舞われている方はほとんどいらっしゃらないように思います。しかし世界を見渡せば深刻な飢饉に苦しんでいる方は決して少なくありません。2018年版「世界の食料安全保障と栄養の現状」報告書によりますと、世界の飢餓人口の増加は続いており、2017年には8億2100万人、9人に1人が飢えに苦しんでいるとされています。地球規模で食糧が不足しているのでしょうか？ いえいえ、決してそんなことはありません。NGO 団体ハンガー・フリー・ワールド様のサイトによれば「毎年世界では約26億トンの穀物が生産されていて、もしこれが世界に住む76億人に平等に分配されていけば、1人当たり年間340キログラム以上食べられることとなります。日本人が実際に食べている穀物は年間154キログラム。世界では穀物に加えて野菜などが生産されていますし、在庫があることを考えれば、すべての人たちが十分に食べられるだけの食べ物は生産されている」のだそうです。

ではなぜ世界中で飢えに苦しむ人がなくなるのでしょうか。アジア初のノーベル経済学賞を受賞し、自身も少年期に飢饉に苦しめられた経験を持つアマルティア・センという方は飢饉の原因は食糧不足だけではなく「不平等」によっても起こり得ることを示しました。貧困や失業はもちろん、穀物が投機の対象になって価格が高騰してしまったり、近年の異常気象により自給自足の生活が維持できなくなったりと様々な要因により飢饉が起きます。食糧を手に入れようにもその為のお金や手段が欠落している為に飢

えるしかない、そういう飢饉が世界規模で発生しているのです。全体としては余っているはずの食糧が必要な時に必要な人の手に渡っていかない、そういうまだまだ未成熟な社会に私たちは生きているのです。

幸いにも私たち日本人は非常に裕福な暮らしをさせて頂いております。でもその陰には飢えに苦しむ人たちの姿があるのです。あの1993年の「平成の米騒動」の際には、日本がタイ米を買い漁ったため値段が高騰し、タイ本国では貧困層に餓死者が出たと聞いております。にも関わらず、当時の我々はそのタイ米に対して「おいしくない」「まずい」などと口々に不満を並べていたのではないのでしょうか。知らなかった事とはいえ、深く反省するべき点があるように思われます。

お釈迦様は「少欲」と「知足」を教えておられます。文字通り「欲を少なくして足ることを知る」ということです。臨終の際にも改めてお弟子さん方に伝えておられるところを見ると、それだけ人間の欲というものの根深さを憂慮しておられたのでしょうか。世界でも有数の恵まれた環境で生活をしている日本人の中にも口を開けば不平不満という方も決して少なくはありませんし、自分自身の姿を振り返ってみても恥じ入るばかりです。世界的な不平等の片方に胡坐をかいている私たちの反対には、その不平等によって苦しめられている方々がおられるのです。少なくともこの恵まれた環境が何によってもたらされているのかを私たちは深く知るべきでしょう。

ただし、だからといって常日頃から罪悪感をもって生活しましょうという事では勿論ありません。ただ感謝の気持ち、有り難しという精神を大事にしていきましょうという事です。そしてこの日本の内側にも不平等が深く根をおろしています。現代においても餓死される方はゼロではありません。隣人が困っていればそっと手を差し伸べる、そして分け与えていく、そういう布施の精神もまた忘れてはいけない部分ではないでしょうか。

ポケットの小銭と交換して口に入る食べ物に感謝することは実は非常に難しいことです。けれどこの実りの秋、食欲の秋にこそ、一旦立ち止まって考えてみるのも良いのではないのでしょうか。ありがたいなあ、その心で頬張るそれは、きっと今まで以上に美味しく頂けることでしょうか。今回のお話で普段の食事が不味くなるか美味しくなるかは個々人の心がけ次第です。出来ましたら感謝の気持ちを胸にお手合わせいただいて、一緒にご唱和してまいりましょう、せーのっ！

【いただきます！】

# 西栄寺の新しい納骨プラン

永代供養付き

たいかい

# 海洋散骨

# 泰海

## 西栄寺の海洋散骨

このたび西栄寺の納骨プランに海洋散骨プランの「泰海」「心海」の二つのプランが新しく加わりました。海洋散骨とは有害物質を除去しパウダー状にしたお骨を合法的に海に還すプランです。納骨ではなく散骨ですので、遺品整理で出てきたお骨など、書類のないお骨のご相談にも応じます。

## 海洋散骨懇志

たいかい

- 永代供養付き海洋散骨「泰海」……50,000円（1体）

原則「委託散骨」（西栄寺僧侶がご当家様に代わって散骨いたします）になります。お電話にてご予約いただいたのち、西栄寺大阪本坊にて納骨のお勤めを致します。ご遺骨の一部を大和納骨永代供養壇にご納骨させていただき、残りのご遺骨は粉末状に加工後、西栄寺の指定日に和歌山県美浜町支所釣振興会の協力を得て海洋散骨をおこないます。散骨後、証明書を指定のご住所へ発送いたします。

しんかい

- 永代供養なし海洋散骨「心海」……35,000円（1体）

原則「委託散骨」（西栄寺僧侶がご当家様に代わって散骨いたします）になります。お電話にてご予約後、お骨を西栄寺大阪本坊へご持参いただき手続きを致します。西栄寺の指定日に和歌山県美浜町支所釣振興会の協力を得て海洋散骨をおこないます。散骨後、証明書を指定のご住所へ発送いたします。

海洋散骨のお問合せは→ 電話 **06-6473-9444**

美浜町支所釣振興会  
発行の散骨証明書を  
送付致します



### ■ オプション

- チャータープラン

左記の海洋散骨懇志に

+150,000円（お布施込）

船を1隻チャーターして（10人乗り・運転手・僧侶同伴）僧侶のお経の中、自らの手で海洋散骨をされたい方にお勧めです。

※散骨日はご希望の日にちが取れない場合がございます。

ちょこっと

## 西栄寺 NEWS ニ ュ ー ス

- 大阪本坊隣の中ホールの新築が完了しました



完成は今秋予定です。今回は2階建てでバリアフリーに配慮したつくりとなっております。法事・葬儀だけでなく、地域やお寺の活動にも利用できるようになってますので、何卒宜しくお願い致します。

- 「仏教検定講座」を開催！

まだ詳細は未定ではありますが、このたび西栄寺におきまして「仏教検定講座」を開催させて頂くことになりました。仏教を学びたい、お釈迦様の教えに触れたいという方はもちろん、生きるこの意味が分からない、なんとなく気が湧いてこない、人生がむなし、などなど「苦」を解決したい方も是非お越し下さい！難しそうに思える仏様の教えを易しい教材を用いてどなたでも簡単にご理解頂けるように進めてまいります。最終的には全員で「仏教検定・初級」を取得出来るように頑張りましょう！見方が変わる、人生が変わる、そんな体験をぜひ皆様にもお届けしたいと思えます。具体的な日程などはこちらの紙面で随時お知らせいたしますので皆様のご参加心よりお待ち申し上げます。





Interview with priest

# おぼうさんのきもち

## 僧侶インタビュー

取材：森本 洋子 (Office K's)

——西栄寺でどの位お勤めをされてるのですか？

もうじき五年になります。山田ご住職には様々なご指導やご尽力を頂きました。また特に幹部や上役の方の力をお借りしたり、またご助言をいただき、また葬儀社の方や馴染みの檀家さんに教えを頂き、今最良の学びの機会を頂いています。

——西栄寺に来られる前は何をされていたのですか？

私は今までお寺勤めしかした事ありません。アルバイトでは短い期



大阪本坊 院代 木村 宥光

間ですが色々他業種の仕事もした事があります。十代の時日雇いの土木作業のアルバイトをした事があります。その時に休憩中話をしておりました。「僕はゆくゆくお坊さんになりたいんです」と言いましたら、「坊さんなんて因果な商売やな云々」言われました。仏教離れ寺院離れが加速している昨今の日本、問題は徳のあるお坊さんや魅力あるお寺が少なくなってきた、それはお坊さんをしてる人そのものに問題があるのではないかと。世間の人が仏教に興味があったとしても寺院に対する見方はさらに時代の経過と共に冷めてきているのかもしれない。

——なぜお坊さんになられたのですか？

十五歳の時に、人の言葉をお借りしますと下は三歳ぐらいの子供から上は八十歳ぐらいのおじいさんに至るまで「和尚さん和尚さん」と親しまれていた、聖といわれているお坊さんと少しお話をさせて頂く機会がありました。凡俗な私も心を動かされたものがあり、それがきっかけで仏教に興味を持ち今に到っております。善の力を使う優れた人も本当におられるんだと感動を覚えたものがあります。西栄寺のご住職やまた仏縁を頂きました和尚様のようにはなれないだろうけれども、自分にできる限り学び励んでいきたいものです。

### 読者の皆様から 僧侶への 疑問・質問 募集中!

西栄寺まで  
お便りください



### 令和元年 年回表

ご法事はご命日から約3ヶ月前より承っております。但し、ご命日に法要を営まれる方を最優先しておりますので、**ご命日以外でのご法事をご希望の場合の予約時間**は、こちらから指定させて頂く場合がございます。予めご了承ください。

1 周忌	平成 30年
3 回忌	平成 29年
7 回忌	平成 25年
1 3 回忌	平成 19年

1 7 回忌	平成 15年
2 3 回忌	平成 9年
2 7 回忌	平成 5年
3 3 回忌	昭和 62年

3 7 回忌	昭和 58年
4 3 回忌	昭和 52年
4 7 回忌	昭和 48年
5 0 回忌	昭和 45年

こころ塾 悠々泰心俳句会

矢じるしで辿る通夜式虫しぐれ

野地蔵の顔やさしき秋の風

一枚を羽織りて淀の十三夜

澄みし空仰ぐ今宵は居待月

月照らすさざ波淋し晩夏の夜

青みかん一つ分け合う老夫婦

赤トンボ仲良し二匹右ひだり

萎えし身を洗ひ歩ます秋の風

田舎菊いなかさく開きてようよう夏別れ

従兄弟逝く新聞で知る秋夕焼

野仏の煙が折れる秋の風

参道や彼岸花咲く西栄寺

愛でる秋空気も水も澄み渡り

読み終えし手元の聖教日差し伸ぶ

玄秋

天命

ゆら女

珠江

享花

きりり

憲聖

和加子

明子

寿々

すみれ

洋翔

香邦

泰心

# 無料相談承ります

納骨

仏壇

御葬儀

どんなことでもお気軽にご相談いただける、サロンのようなお店です。お線香からお仏壇、仏具まで様々な品を取り扱うと共に、仏事・納骨などの無料相談も行っております。御葬儀や月のお参りの時、僧侶に尋ねられなかったことや、時間が足りず出来なかったお話等、何なりとお聞かせください。



久遠泰心堂の3階は fmGIG 夢かなりパーサイドステーション!

インターネットラジオ  
トモ&タイシン&ハクシン  
『お坊さんの生け行けラジオ』

インターネットが繋がる環境であれば世界中どこでも聴けます。  
勿論スマホからでもOK!! エフエムギグのホームページを開き、  
『お坊さんの生け行けラジオ』放送時間に再生ボタンを押してください!

ON AIR  
仏教1%で  
毎週金曜日 18時~18時半放送

<http://www.fm-gig.net/top.html>  
<http://www.fm-gig.net/smf/>

エフエムギグ 検索



久遠泰心堂の  
マスコットたち♪  
会いに来てくださいね♪

〔 宗旨・宗派問わず中立な立場でご案内  
致します。お気軽にご相談ください。 〕

## 久遠泰心堂

営業時間 AM9:00 ~ PM6:00 (木曜定休)  
〒555-0012 大阪市西淀川区御幣島2-5-27 大阪泰心館1F  
TEL.06-6476-4900 FAX.06-6195-3033  
Eメール: taishinkan11t@gmail.com

## 僧侶とスタッフのご紹介

### ◎ 大阪本坊



### ◎ 堺支坊



### ◎ 西宮支坊



### ◎ 東京別院

### ◎ お寺の介護はいにこぼん



### ◎ 西成支坊

編集後記

日もすっかり短くなり、蝉の鳴き声も猛暑の記憶も、遠い過去の記憶のように感じます。気が付けば秋の永代経法要の季節となり、町にも祭囃子が聞こえ、子供の頃の記憶がふと過るのは皆さんも同じではないでしょうか。思えば子供の頃は季節ごとに楽しみがあったなあ…と寂しく感じるのは、これもみなさんも同じでしょうか？秋の永代経法要は秋祭りもごございます。ぜひお越しいただき、子供の心に戻って楽しんでください。

西栄寺だよりを楽しく彩ってくれるおたよりをお待ちしています!! お気軽に、お葉書・封書又はメールでお送りください。

〒555-0012  
大阪市西淀川区御幣島1-6-17  
西栄寺だより投書係

採用された方には  
記念品を進呈!!

メール: info@saieiji.jp まで

おたより募集

宗教法人

# 泰心山 西栄寺

大本山 大阪本坊	〒555-0012 大阪市西淀川区御幣島1-6-17	TEL.06-6473-9444 FAX.06-6473-4200
尼崎本坊	〒660-0822 尼崎市杭瀬南新町3-2-24	TEL.06-6482-0141 FAX.06-6473-4200
堺支坊	〒591-8023 堺市北区中百舌鳥町1-201-2	TEL.072-257-0443 FAX.072-257-0447
西宮支坊	〒651-1422 西宮市山口町金仙寺1680-7	TEL.078-903-2088 FAX.078-903-2088
東京別院	〒123-0865 東京都足立区新田3-1-9	TEL.03-3912-9444 FAX.03-3912-5969
西成支坊	〒557-0042 大阪市西成区岸里東1-1-4	TEL.06-6652-4772 FAX.06-6652-8050
勝福寺	〒555-0012 大阪市西淀川区御幣島1-6-17西栄寺内	TEL.06-6473-9444 FAX.06-6473-4200
寝屋川布教所	寝屋川市宇谷町3-3	
泉南布教所	泉南市信達市場1405-2	
泉大津布教所	泉大津市東助松町1-3-31-101	